

## 令和5年度 秋田東幼稚園 学校評価(自己評価)

令和5年度の教育目標・保育内容・園の運営に対する教職員の自己評価・自己点検結果を公表します。

A：たいへんよい B：よい C：一部検討を要する D：改善を要する の4段階で評価しています。

### ◎教育目標

- (1) 健康で体力があり運動が好きな子ども (つよいからだ)
- (2) みんなと仲良く遊べる子ども (やさしいこころ)
- (3) どんなことにも挑戦する意欲のある子ども (がんばる子ども)
- (4) しっかりと返事やあいさつができる子ども (礼儀正しい子ども)

### ◎保育目標

- (1) 年間を通しての園外保育や毎日の体操・かけっこ、屋内温水プールでのプール遊び等を通して、健康増進と体力向上に努める。
- (2) 給食や手作り弁当を通じた食育教育を重視して、健康で丈夫な身体づくりに努める。
- (3) 様々な行事を乗り越えることで、子どもが達成感や連帯感を味わえるよう努める。
- (4) あいさつや返事など、保育者が手本を示し、すすんであいさつする習慣が身に付くよう努める。

### ◎保育課程の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価	意見・改善策
教育目標	1 目標は、園児の実態を踏まえた具体的なめあてを設定しているか。	A	今後も園の特色を生かした教育目標を設定しつつ、時代の変化に即した教育目標づくりを念頭に置く必要がある。
	2 目標は、園や地方の特色を生かしているか。	A	
	3 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	A	
	4 目標は、前年度の反省を生かしているか。	B	
	5 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	B	
全体的な計画	1 前年度の評価結果を踏まえた指導計画を立てているか。	A	概ね前年度からの変更点を盛り込み、園の実態と幼稚園指導要領に基づいた計画が立てられている。
	2 指導計画は、園児の実態に即して作成しているか。	A	
	3 幼稚園指導要領に基づく指導援助が適切に行われているか。	B	
	5 教材・教具を適切に活用しているか。	A	
	6 評価結果を基に、指導の改善に努めているか。	B	
保育週数 保育時間 日課	1 保育週数を確保しているか。	A	教育要領に沿った保育週数・保育時間を確保できている。
	2 登園・降園時刻と1日の流れは現行でよいか。	A	
	3 日課表は現行でよいか。	A	
行事について	1 行事の種類や実施回数、実施時期は適切か。	B	計画的に行事編成がなされて、一定の成果をあげているが、変化に乏しい。季節の行事など、保育者間でアイデアを出し合い、創意工夫がほしいところである。
	2 行事は教育目標に即して計画しているか。	A	
	3 園児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	B	
	4 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	B	
	5 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	

### ◎安全管理に関する評価

項目	内 容	評価	意見・改善策
安全管理について	1 安全管理マニュアルを整備し、安全管理に活用しているか。	A	マニュアルの整備、安全計画の作成、園児の避難訓練などは確実に実施されているが、不審者対応や消防に依頼しての消火訓練・通報訓練等が不足しているように思われる。
	2 安全管理マニュアルは必要に応じて改定し、職員に周知しているか。	A	
	3 安全計画や防災計画を策定し、適切に実施しているか。	A	
	4 避難訓練や防火訓練を計画し、効果的に実施しているか。	B	
	5 園舎・遊具の日常的な点検を実施しているか。	B	
	6 家庭や地域の関係機関ならびに設置者との連携を図っているか。	B	
	7 園児の所在確認(出欠・バス乗降・移動)を確実にやっているか。	A	

◎教育課程の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容		評価	意見・改善策	
経営・組織	分掌・体制	1 能率的・合理的な組織運営になっているか。	C	副園長や専任の教務主任など、教職員全体をまとめ、クラス担任を持たずフリーで動ける教員を最低1人配置するべきである。	
		2 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	B		
		3 職員の配置は適材・適所か。	C		
		4 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	B		
	運営	1 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	A		発達が気になる子どもの様子などを園全体で見守ることができるよう、会議や打ち合わせで情報を共有することが望ましい。
		2 教職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく園の運営に関わっているか。	B		
		3 打ち合わせの回数・時間・内容は適切か。	A		
	学年・学級経営	1 学年・学級目標は、教育目標に基づいて設定しているか。	A		さらに異年齢間交流を見据えた保育や行事を行うことで、より充実した教育内容になると思われる。
		2 学年・学級目標は、園児の実態に即して設定しているか。	A		
		3 同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っているか。	B		
		4 評価・資料(諸記録)を集積しているか。	B		
	保健衛生	1 効果的かつ継続的な感染症拡大防止対策を講じているか。	A		今後も日常的に感染症拡大防止対策を継続し、家庭への啓発も行っていきたい。
2 食物アレルギー児に対して各担当が十分な連携を図っているか。		A			
3 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		A			
情報処理	1 園児や保護者の個人情報 を適正に取り扱っているか。	A	県や市の指示・指導に従って、適切に処理している。		
	2 公文書收受・発送・処理を適切に行っているか。	A			
	3 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	A			
施設・設備	1 園舎・園庭の施設設備・遊具等に不具合があった場合に速やかに対策しているか。	C	園舎の老朽化が著しく、応急的な処置では解消しきれない不具合が発生しているが、抜本的な対策がなされていない。		
	2 遊具・用具・教材等を活用しやすいように整理・保管しているか。	B			
	3 災害や不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	A			
出納	1 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	A	今後も明朗に処理していきたい。		

◎開かれた幼稚園づくり

項目	内容		評価	意見・改善策
学校間交流・連携	1 他校種との年間交流を実施しているか。		B	必要に応じた情報交換や交流は行っているが、日常的な交流は困難な状況となっている。今後、他校種との行事や日程の調整などを検討していきたい。
	2 他校種との年間交流計画は教育目標や課題に沿ったものになっているか。		B	
	3 他校種の幼児児童生徒と触れ合う中で、園児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮・援助・指導を行っているか。		A	
	4 参観や連携協議会に参加するなどして、他校種の教育を理解しているか。		A	
	5 日常的に情報交換し、それを交流活動に生かしているか。		C	
と地域・家庭・連携	1 保育参観や懇談会等、保護者や家族が保育現場を視察できる機会を設けているか。		A	就労家庭が多く保育参観や懇談会の場を設けることは難しくなっているが、各家庭と個別に信頼関係は築けている。
	2 園児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		B	
情報の発信	1 園だより・学年通信・ホームページ・一斉メール等で園の情報を発信しているか。		A	今後も園の情報発信を積極的に行っていきたい。
	2 行事や子育て支援事業を地域の連絡会や他校種に対して周知しているか。		B	

◎総評

日々の活動や行事を通して子どもたちは健やかに成長しており、保護者からも一定の評価をいただいている。就労家庭が増えている実態に即し、行事のあり方も職員間で熟考を重ねている。安全管理や衛生管理等も整備され、関係機関との連携も概ね良好である。

ソフト面で充実する一方で、ハード面での課題が大きい。施設の一部に老朽化が見られ、園舎・園庭の大幅な補修が必要であるにもかかわらず、応急処置しかなされていない部分がある。また、気密性の問題やセキュリティの甘さも課題である。子どもたちが安心して楽しく過ごせるよう、安全性や快適性の向上が急務である。